

# 増える「凍結融解胚移植」

## 不妊治療

### 病院の実力「不妊治療」

医療機関別2011年治療実績（読売新聞調べ）

医療機関名	延べ妊娠数 (件)	体外受精 (件)	顕微授精 (件)	移植 (件)	凍結融解胚 (件)	割合 (%)	35歳以上の 割合
ASKALレディース⑦	373	29	25	114	50	50	
さくらレディース⑦	163	1	53	28	25	25	
好川婦人科⑦	90	10	7	11	53	53	
足立	1156	78	36	463	55	55	
醍醐渡辺⑦	686	32	170	226	50	50	
IVFなんば⑦	928	41	102	554	60	60	
府中のぞみ⑦	663	88	55	240	64	64	
奥村レディース⑦	55	6	3	6	31	31	

※妊娠数は、胎嚢（たいのう）が確認されたもの。「⑦」はクリニック。県名の「和」は和歌山県。

## 病院の実力

\* 奈良編 52

今回の「病院の実力」は不妊治療を取り上げた。不妊治療は通常、排卵日を調べ、当日かその前後に性交する「タイミング法」から始め、次いで、精子を

洗浄・濃縮して排卵日に合わせて子宮内に注入する

\*全国の調査結果は「くらし健康面」に掲載しています。

「体外受精」は、注射で取り出した卵子に精子をふりかけて受精させ、培養器で育ててから子宮に戻す。「顕微授精」は、状態の良い精子を一つだけ選んで卵

「人工授精」を行う。それで妊娠しなければ「体外受精」などに進むことが多い。一覧表では、2011年の延べ妊娠数と、そのうち「体外受精」「顕微授精」「凍結融解胚移植」の件数、妊娠数に占める35歳以上の割合(%)を掲載した。

不妊治療専門の「ASKALレディースクリニック」（奈良市）には、年間約600組の夫婦が初診で訪れる。30歳代が最も多く7割強を占める。

### ASKALレディースクリニック 中山雅博院長



## 心のケア 時間かけ

まずは薬剤などを使った治療が必要かを見極めるため、1か月〜1年間、女性の排卵日に合わせる「タイミング法」を行う。その後、排卵誘発剤や人工授精など

子に注入し、やはり培養した後に子宮に戻す。「凍結融解胚移植」は、体外受精や顕微授精によってできた受精卵を一度凍結し、子宮の状態の良い時を

選んで融解して移植する。日本産科婦人科学会が08年、多胎予防のため、子宮に戻す受精卵を原則1個とする指針を出したことから、余った受精卵を有効に

使おうと、凍結の件数が多くなっているとみられる。晩婚化などに伴い、30歳代後半以降の患者も増えている。国立成育医療研究センターの斉藤英和・不妊診

まず、薬剤などを使った治療が必要かを見極めるため、1か月〜1年間、女性の排卵日に合わせる「タイミング法」を行う。その後、排卵誘発剤や人工授精など

中山院長は「出産は人生の一大イベントだが、年齢というタイムリミットがある。不妊が考えられる場合はできるだけ早く受診を」と話している。

一般不妊治療を実施する。治療開始後、すぐに妊娠する人もいれば、10年以上通院する人もおり、妊娠率は人によって差が大きい。患者は期待と落胆を繰り返すため、同クリニックではカウンセリングに力を入れている。医師や不妊カウンセラーの資格をもつ看護師らが時間をかけて話を聞き、患者のつらさを和らげる。治療は金銭的な負担も大きい。しかし、最近では少子化対策などの観点から、行政の支援も広がっている。県は2004年から、所得制限はあるが、体外受精などの高度治療一回につき15万

療科医長は「35歳女性の体外受精による妊娠率は約23%で、年が1歳増えるごとに1〜2%ずつ下がる。なるべく早く診察を受けてほしい」と話している。

# 奈良

奈良支局  
〒630-8001  
奈良市法華寺町141-1  
☎(代)0742-34-1101  
FAX 34-1103

ホームページ  
<http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/nara/>

橿原支局  
〒634-0063  
橿原市久米町652-2  
橿原市商工経済会館2F  
☎0744-28-6388  
FAX 28-6399

通信部

大和高田  
0745-78-5080  
桜井 0744-46-3520  
五條 0747(下市局)・52-7611  
大和郡山 0743-56-1812  
生駒 0743-75-2503  
広告のご用は  
☎0742-33-5487  
読売旅行は  
☎0742-26-5555

高濃度  
**「カラダ」を思えば  
プロポリス**

JHFA  
三徳株式会社  
☎0120-041328

三徳株式会社  
☎0120-041328